

令和6年度宮城県災害時小児周産期リエゾン(産科領域) 初動確認訓練について

1 訓練目的

- ・ 災害発生時の初動対応訓練として、災害時小児周産期リエゾン(産科領域)(以下、産科リエゾン)の連絡体制の確認及び産科リエゾンの招集手順・招集順位の確認
- ・ 周産期医療施設における日本産科婦人科大規模災害情報対策システム(PEACE)への被災状況等の登録方法の確認及び産科リエゾンによるPEACEを活用した情報収集手法の確認

2 訓練概要

(1) 訓練要領

- ①日時 令和6年6月12日(木)午前9時
- ②方法 メーリングリスト及びPEACEを用いた訓練
- ③場所 医療政策課執務室、産科リエゾン所属病院等
- ④想定
 - ・ 6月12日午前9時に、三陸沖を震源とする地震(震度5強～6弱)が発生
 - ・ 大津波警報が発表され、津波による浸水が多数発生
 - ・ 死者、負傷者、行方不明者、全壊及び半壊が多数発生
 - ・ 道路寸断、停電、断水、孤立地域が発生⇒大崎市民病院に被害ありの想定

(2) 訓練参加者

- ・ 産科リエゾン
- (・宮城県災害医療コーディネーター)
- ・ 分娩取扱施設担当者
- ・ 宮城県医療政策課

(3) 訓練項目

- ・ メーリングリストを用いた調整本部と産科リエゾンの情報伝達訓練
産科リエゾンの安否確認、被災状況に応じた産科リエゾンの招集判断、招集順位の確認
- ・ PEACE活用訓練
周産期医療施設(分娩取扱施設)における被災状況等の登録訓練及び産科リエゾンによる被災状況の把握

3 訓練振り返り

- ・ 保健医療福祉調整本部（県医療政策課）と産科リエゾン間のやりとりは、メーリングリストを活用
- ・ 産科リエゾンの招集判断、招集者は、予め決めている招集順位に基づき、齋藤教授と相談の上、決定
- ・ 分娩取扱施設における PEACE への被災状況等の登録
PEACE 登録状況：29 施設中 7 施設
- ・ 訓練内容の詳細は、以下、クロノロジーを参照

令和6年度みやぎ県民防災の日総合防災訓練(6.12 訓練)クロノロジー

情報						
NO	月	日	時	分	発信者	受信者 内容
1	6	12	9	3	県庁保福総務課	県庁医療政策課 保健医療調整本部設置、関係各課に連絡
2	6	12	9	5	県庁医療政策課	産科リエゾン MLにより調整本部設置連絡、情報収集依頼
3	6	12	9	5	齋藤教授	分娩取扱施設 分娩取扱施設にPEACEの入力依頼
4	6	12	9	16	齋藤教授	県庁医療政策課 周母センター等(5施設)被害状況入力済
5	6	12	9	30	齋藤教授	県庁医療政策課 周母センター等(7施設)被害状況入力済。大崎市民病院に被害発生。
6	6	12	9	32	県庁医療政策課	齋藤教授 産科リエゾン派遣要請
6	6	12	9	32	県庁医療政策課	産科リエゾン MLにより、各リエゾンに登庁可否を確認
7	6	12	9	50	産科リエゾン	県庁医療政策課 各リエゾンからMLを通して登庁可否の連絡
8	6	12	10	5	県庁医療政策課	産科リエゾン MLにより齋藤先生、星合先生の2名に対し派遣依頼を行う旨連絡
9	6	12	10	5		(訓練終了)

4 令和7年度みやぎ県民防災の日総合防災訓練(6.12 訓練)について

日時：令和7年6月12日（木）午前9時から午後4時30分まで（予定）

※訓練内容は、宮城県復興・危機管理部及び保健福祉部で調整中